

大阪中之島美術館について(概要)

R6.5現在 大阪市経済戦略局

1. 大阪中之島美術館開館までの経緯

- 昭和58年 大阪市制100周年記念事業基本構想の1つとして近代美術館の建設を発表
- 平成10年・平成15年 建設用地購入(南側8,000㎡)(北側8,035.22㎡)
- 平成25年 「中之島に新しい美術館を整備すること」を戦略会議で決定
- 平成26年 新美術館整備方針を策定
- 平成28年 施設整備は公共で実施し、運営にPFI手法を導入する方針を決定
- 平成29年 基本設計実施、実施設計開始
- 平成30年 正式名称決定
- 平成31年/令和元年 建設工事開始、大阪市博物館機構設立、PFI事業者公募
- 令和2年 機構が株式会社大阪中之島ミュージアム※と公共施設等運営権実施契約締結
※株式会社朝日ビルディングが設立した特別目的会社(SPC)
- 令和3年 建物竣工、市から機構へ建物出資
- 令和4年2月2日 開館

2. 大阪中之島美術館のコンセプト(新美術館整備方針より)

- 佐伯祐三や吉原治良に代表される大阪が育んだ作家の作品を中心とした**第一級のコレクション**を活かし、国内トップクラスのミュージアムをめざす。
- 「**大阪と世界の近現代美術**」をテーマとしたミュージアムとして、市立美術館や東洋陶磁美術館にはない、新たな魅力を創造する。
- 歴史的にも文化的にも豊かな蓄積をもつ**中之島を拠点**として、文化の振興や都市の魅力向上に貢献する。
- 民間の知恵を最大限活用**しながら、顧客目線を重視し利用者サービスに優れたミュージアムとする。

3. 大阪中之島美術館のコレクション(※令和3年3月現在)

- 作品数：**6,151点** (購入：1,155点 / 寄贈：4,996点)
- 評価額：**約267億円** (購入：約155億円 / 寄贈：約112億円)

19世紀後半から今日に至る日本と海外の代表的な美術作品

- ・国内最大かつ最高水準の佐伯祐三作品とすぐれた近代絵画
- ・フランク・ステラやマーク・ロスコなど戦後美術の名品
- ・具体美術協会のリーダーである吉原治良作品約800点
- ・ウィーン工房などのデザイン作品約200点
- ・1万8千点を数えるサントリーポスターコレクション(寄託)



佐伯祐三
《郵便配達夫》



アメデオ・モディリアーニ
《髪をほどいた横たわる裸婦》

4. 立地及び経費(市費)

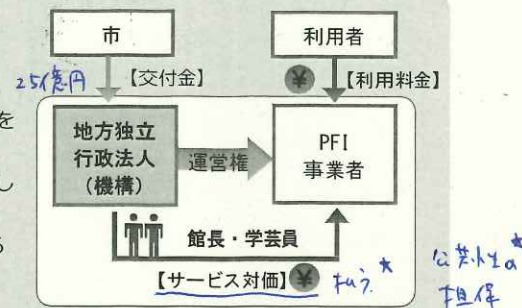
●敷地面積：12,871㎡

- 土地購入 159億円
- 施設整備 156億円
- 作品購入 155億円
- ※令和3年3月現在
- PFIによるサービス対価
令和2年度 2,885万円
令和3年度 2億4,385万円
令和4～18年度 3億3,000万円×15年
- 作品購入費 5,000万円
- 職員人件費 約1億1,000万円



<事業スキームの概要>

- ・機構はPFI事業者に運営権を設定する
- ・PFI事業者は来館者等から直接利用料金等を収受し、当該収入を充当し運営を行う
- ・機構は収入と運営費の差額をサービス対価として支払う
- ・館長・学芸員は機構からPFI事業者に出向する(機構が直接給料を支払う在籍出向)



5. 主な展覧会実績

超コレクション展—99のものがたり—	令和4年	2/2-3/22	116,714人
モディリアーニ		4/9-7/18	145,766人
みんなのまち 大阪の肖像 [第1期]		4/9-7/3	19,131人
みんなのまち 大阪の肖像 [第2期]		8/6-10/2	14,516人
展覧会 岡本太郎		7/23-10/2	162,534人
ロートレックとミュシャ パリ時代の10年		10/15-1/9	53,796人
すべて未知の世界へ—GUTAI 分化と統合		10/22-1/9	23,549人
大阪の日本画	令和5年	1/21-4/2	43,093人
デザインに恋したアート♡アートに嫉妬したデザイン		4/15-6/18	31,785人
佐伯祐三—自画像としての風景		4/15-6/25	81,466人
民藝 MINGEI		7/8-9/18	52,594人
新宮 晋+レンゾ・ピアノ展		7/13-9/14	21,091人
特別展 生誕270年 長沢芦雪		10/7-12/3	81,956人
テート美術館展 光		10/26-1/14	122,736人
決定版! 女性画家たち的大阪		12/23-2/25	29,012人
モネ 連作の情景	令和6年	2/10-5/6	451,842人

整備計画の経緯 美術館計画略年譜

年	月	事項
1983/S58	8月	大阪市制 100 周年記念事業基本構想の 1 つ (近代美術館の建設)
1988/S63	11月	近代美術館構想委員会発足
1989/H1	4月	大阪市美術品等取得基金設置 (基金額 30 億円)
	12月	近代美術館構想委員会 (近代美術館構想に関する答申)
1990/H2	1月	近代美術館美術資料収集審査委員会設置 近代美術館美術資料評価委員設置
	11月	近代美術館建設準備室設置
1991/H3	11月	近代美術館基本計画委員会発足
1996/H8	5月	大阪大学医学部跡地の埋蔵文化財調査を実施し、船入遺構の石垣の列等を確認
1998/H10	3月	近代美術館基本計画委員会より、「近代美術館基本計画」の答申を受ける
	10月	近代美術館建設用地として、大阪大学医学部等跡地のうち、南半分 8,000 平米を購入
2001/H13	2月	大阪大学医学部等跡地船入遺構の現地説明会を実施
2002/H14	3月	埋蔵文化財現地調査終了
2003/H15	2月	北半分 8,035. 22 平米を国から購入
2004/H16	10月	「心斎橋展示室」開設
2009/H21	5月	「近代美術館あり方検討委員会」設置
2010/H22	1月	近代美術館あり方検討委員会より提言受理
	11月	「大阪市立近代美術館整備計画 (案)」発表
	11月	近代美術館整備の妥当性について <u>大阪市行政評価委員会</u> へ意見を求める
2011/H23	5月	大阪市行政評価委員会から大規模事業評価の「最終とりまとめ」を受ける
2012/H24	11月	「心斎橋展示室」閉館
2013/H25	2月	中之島に新しい美術館を整備することを、戦略会議で決定
	4月	<u>近代美術館建設準備室設置要綱を廃止し、大阪新美術館建設準備室設置要綱を制定</u>
	6月	<u>市立美術館と新美術館の「建物の統合」は行わず、東洋陶磁美術館を含めた 3 館について「経営統合」をめざすことを戦略会議で決定</u>
2014/H26	4月	戦略会議において「 <u>新美術館整備方針 (案)</u> 」の内容を確認し、平成 32 年度までの開館をめざすことを決定
	9月	「新美術館整備方針」を策定
2016/H28	3月	施設整備は公共で実施し、 <u>運営に PFI 手法を導入する方針</u> を決定
2017/H29	2月	公募型設計競技 (設計コンペ) により設計者を選定
	9月	基本設計業務完了
2018/H30	10月	美術館の名称が公募により「大阪中之島美術館」に決定
	11月	大阪新美術館建設準備室を大阪中之島美術館準備室に改称
2019/H31	2月	建設工事着手
	3月	公募型プロポーザルにより <u>VI デザイナー</u> を選定
	4月	地方独立行政法人大阪市博物館機構設立
2019/R1	6月	大阪中之島美術館の運営における PFI 事業の実施方針の公表 特定事業の選定及び募集要項等の公表
2020/R2	2月	事業の優先交渉権者の公表
	4月	株式会社大阪中之島ミュージアムと公共施設等運営権実施契約を締結
2021/R3	7月	建物引渡し 現地にて業務開始
2022/R4	2月	開館 オープニング展「超コレクション展」開催 (2/2~3/21)

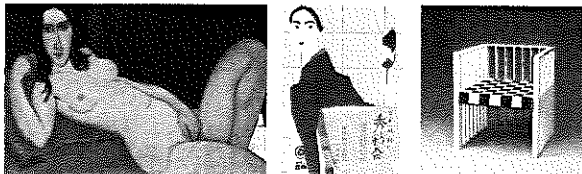
COLLECTION コレクション

19世紀後半から今日に至る日本と海外の代表的な美術とデザインの作品を核としながら、地元大阪で繰り広げられた豊かな芸術活動にも目を向け、約5000点にも及ぶご寄贈作品と購入作品をあわせ、6000点を大きく超えるコレクション(寄託品を除く)を築いてきました。今後もさらなる充実をめざしていきます。



1

2



3

4

5

1. 佐伯祐三《郵便配達夫》1928年
2. 島成園《祭りのよそおい》1913年
3. アメデオ・モディリアーニ《髪をほどいた横たわる裸婦》1917年
4. 早川良雄《第11回秋の秀彩会》1953年
5. コロマン・モーザー《アームチェア》デザイン1903年/製作1903-04年頃

MEMBERSHIP メンバーシップ

大阪中之島美術館の展覧会をお得に鑑賞いただけるメンバーシップ会員を募集しております。メンバーシップ会員限定の特典もございます。ぜひ、この機会にメンバーシップにご入会ください。

メンバーシップの特典

- 各展覧会を無料で1回ご観覧
 - *2回目以降は団体料金 *一部対象外の場合がございます
- 当館ミュージアムショップ(2階常設ショップのみ、展覧会特設ショップは除く)にて1000円(税込)以上のお買い上げで5%割引
 - *メンバーシップ会員証のご提示が必要です *図録は対象外になります
- 当館1階カフェレストラン ミュゼカラトをご利用の場合、プチデザートをプレゼント(お一人様1オーダー必須)

年会費

- メンバーシップ会員 6000円(税込)
- ペア会員 11000円(税込)



INFORMATION ご利用案内

展示室—— 10:00-17:00 *展覧会会場へのご入場は閉場時間の30分前まで

休館日—— 月曜日 *祝日の場合は翌平日
*店舗営業日・時間は中面をご覧ください

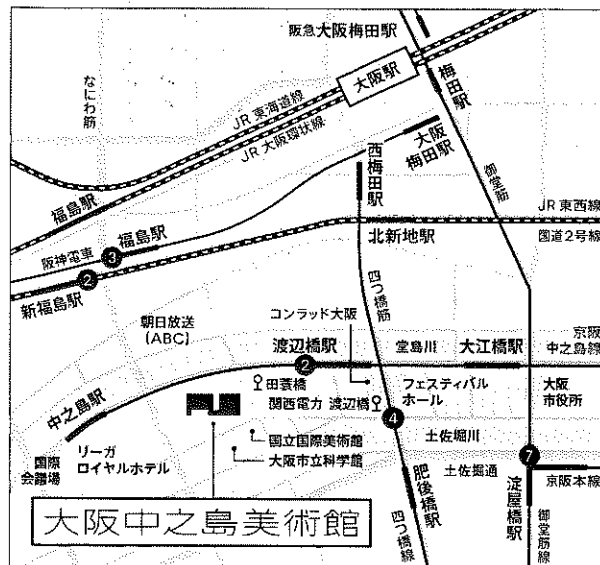
観覧料—— 展覧会ごとに異なります

チケット—— 当館チケットサイトにてご購入いただけます

*詳しくは当館ホームページをご確認ください

*臨時休館、営業時間変更の場合がございますので、当館ホームページにてご確認ください

ACCESS アクセス



電車

- 京阪中之島線 渡辺橋駅(2番出口)より徒歩約5分
- Osaka Metro 四つ橋線 肥後橋駅(4番出口)より徒歩約10分
- JR大阪環状線 福島駅 / 東西線 新福島駅(2番出口)より徒歩約10分
- 阪神福島駅より徒歩約10分

バス

- 大阪シティバス JR大阪駅前より53号・75号系統で「田蓑橋」下車、南西へ徒歩約2分

車 | 自転車

- 駐車場72台(有料・時間貸)
- 駐輪場130台(うち原付7台)

大阪中之島美術館

530-0005 大阪市北区中之島4-3-1

TEL: 06-6479-0550 WEB: <https://nakka-art.jp>

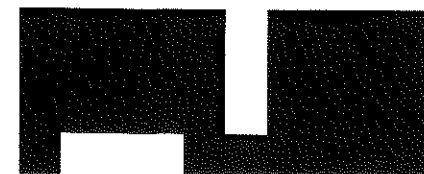
× f @ @nakkaart2022

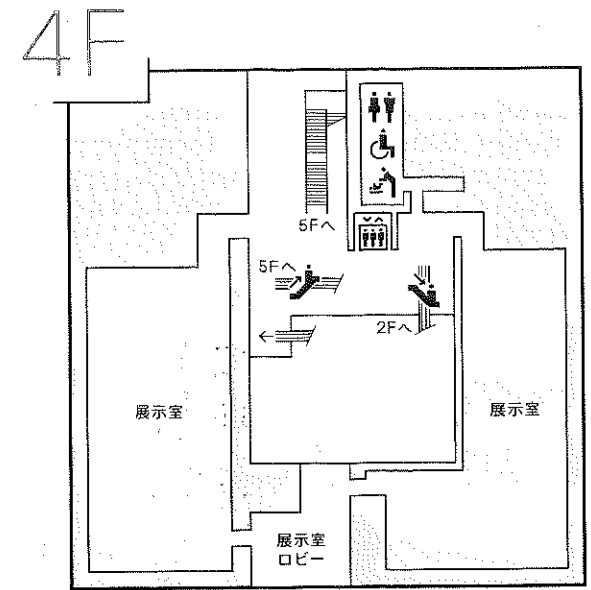
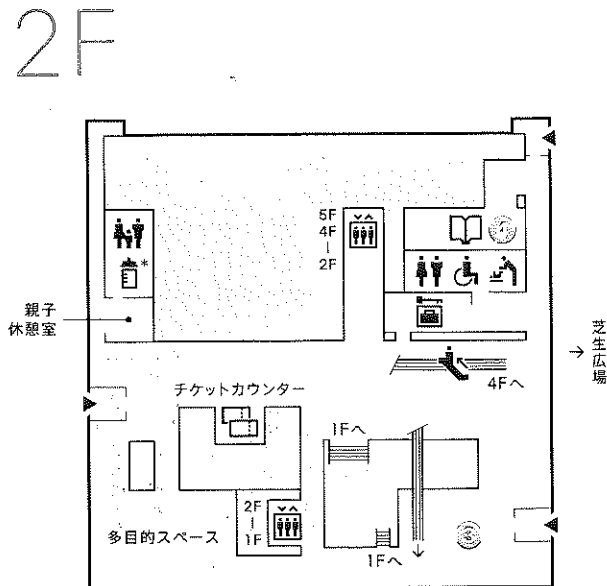
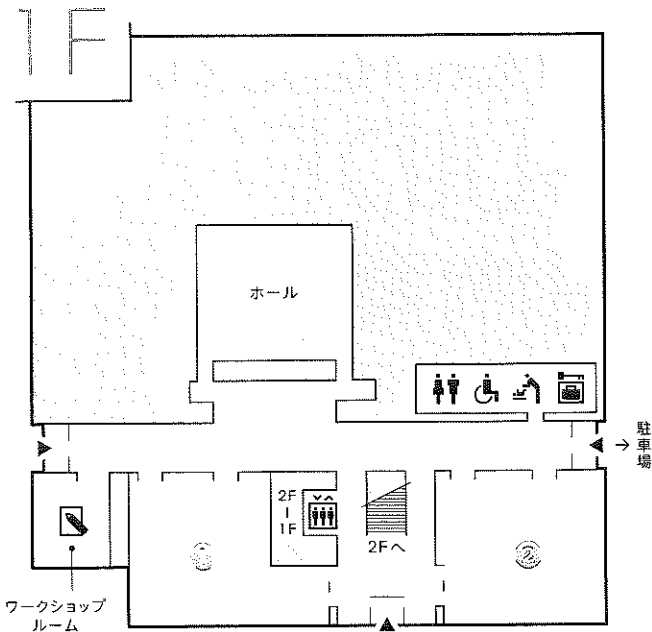


令和五年度 文化庁 文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業

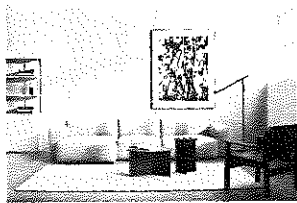
MUSEUM GUIDE 館内案内

NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA





① インテリア | HAY OSAKA



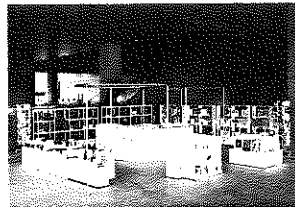
デンマーク発インテリアプロダクトブランド。ライフスタイル全体をコーディネートできるアイテムが揃います。
 [営業時間] 11:00-18:00 *不定休
 [TEL] 06-6467-8682

② カフェレストラン | Musée KARATO



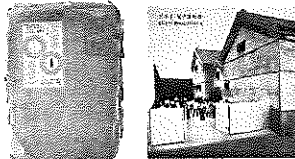
「ミュゼカラト」では、ゆったり128席のくつろぎ空間で、彩り豊かなメニューをご用意しております。オールタイムのお食事はもちろん、デザートセット、アフタヌーンティーセット、アルコールもお楽しみいただけます。
 [営業時間] 11:00-21:00 終日営業
 [TEL] 06-6940-7025
 ラストエントリー 19:30 *不定休
 ラストオーダー 20:30 *席数128席(内テラス席20席)

③ ミュージアムショップ | dot to dot today



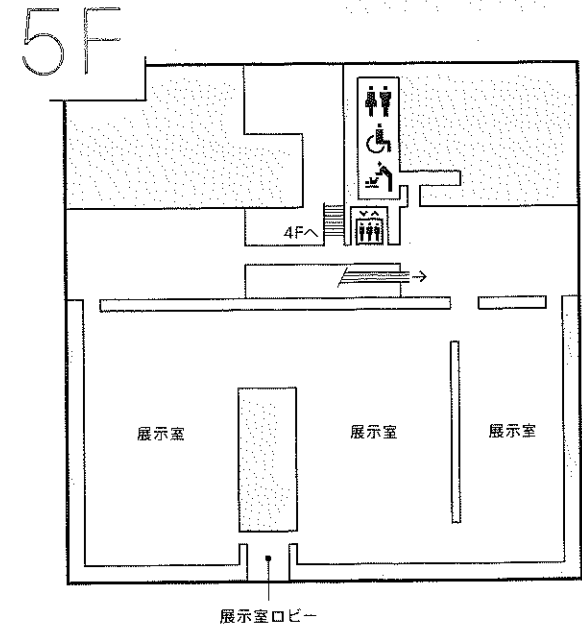
自由な視点でセレクトしたプロダクトをはじめ、大阪に縁のあるアーティストとのコラボグッズや、ここでしか出会えないユニークなオリジナルグッズをお届けします。
 [営業時間] 10:00-18:00
 *月曜日定休(祝日の場合は翌平日、イベント開催などによっては営業)
 [TEL] 080-4701-5219

④ アーカイブズ情報室



[左]「プレスアルト 第1号」1937年発行、「プレスアルト及び関係資料(1937-1996, undated)」 [右] 具体美術協会「グタイピナコセカパンフレット」1962年発行、「具体美術資料委員会資料(1937-1993, undated)」

事前に予約手続きをすれば、アーカイブズ情報室でどなたでも調査・研究のための閲覧ができます。
 [開室時間] 10:00-17:00
 (予約閲覧室への最終入室は16:00)
 *日曜日、月曜日、祝日、月曜祝日の翌日、年末年始、特別整理期間は休室
 飲食物の持ち込みならびに室内設置設備品の持ち出しは固くお断りします。



FLOOR MAP

*多目的トイレには、オストメイトとユニバーサルシート(介護ベッド)がございます

●敷地内は全面禁煙です ●館内は原則飲食禁止です(レストラン・所定の場所を除く)

- トイレ
- 多目的トイレ*
- おむつ交換室
- 親子トイレ
- 授乳室
- ロッカー
- エレベーター
- エスカレーター

地方独立行政法人

大阪市博物館機構

—事業概要—

大阪市立美術館

大阪市立自然史博物館

大阪市立東洋陶磁美術館

大阪市立科学館

大阪歴史博物館

大阪中之島美術館

大阪市博物館機構は、大阪市が作成したミュージアムビジョンを受け、そのめざす姿として

都市のコアとしてのミュージアム

を掲げ、その達成のために以下の3項目に取り組む

～大阪の知を拓き発信することで、人々が集い賑わう都市を実現し、
大阪を担う市民とあゆむミュージアムへ～

大阪の知を拓く

ミュージアムは、大阪が有する自然や歴史、文化・芸術、科学の伝統の素晴らしさをさまざまな博物館活動を通じて発信し、戦略的に発信することで、都市格の向上に寄与する

大阪を元気に

ミュージアムは、都市大阪に立地する特徴を活かし、内外から幅広い利用者を獲得するとともに、周辺エリアや多様なパートナーとの連携を図ることで、都市の活性化と発展に貢献する

学びと活動の拠点へ

ミュージアムは、人々が探求心を抱き、感受性や創造性を育み、多様なニーズに応える学びや活動の拠点となることで、大阪を担う市民力の向上に貢献する

大阪市博物館機構の目的

この地方独立行政法人は、地方独立行政法人法（平成15年法律第118号。以下「法」という。）に基づき、博物館及び美術館（以下「博物館等」という。）を設置して、歴史、美術、自然、科学及び科学技術に関する資料等を収集し、保管して公衆の観覧に供するとともに、当該資料等に関する調査研究及び普及活動を通じて、市民の文化と教養の向上を図るとともに、学術の発展に寄与することを目的とする。（定款第1条）

生まれ変わり、「理念の実現に」挑戦する OSAKA MUSEUMS

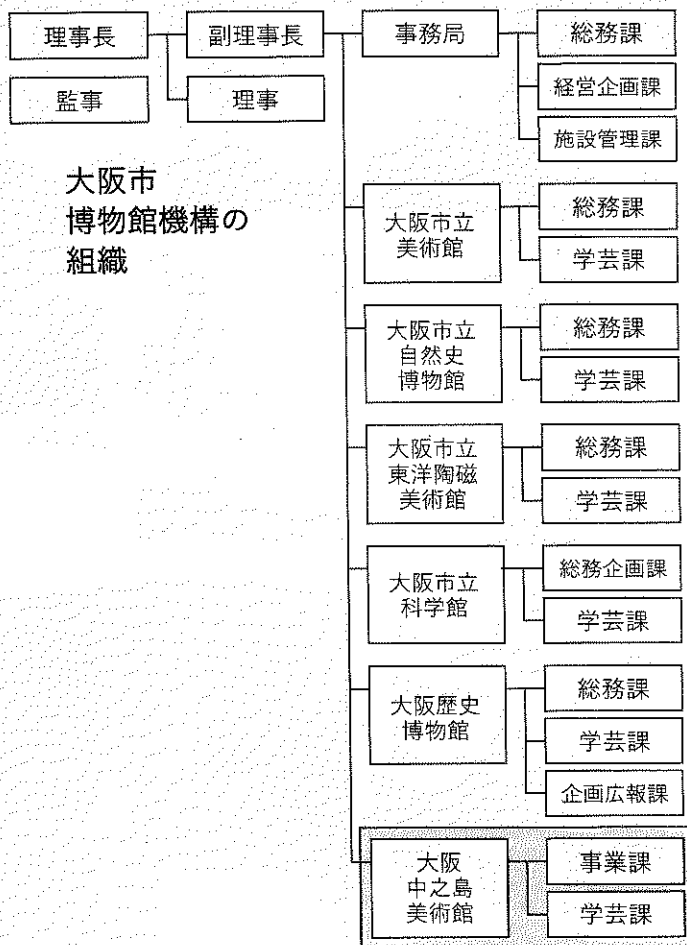
経営理念

大阪市博物館機構は、6つの特色あるミュージアムから構成され、豊富な資料・人材・経験をたくわえています。そこで働く私たちは、次の理念の実現をめざします。

- ・各館が個性を発揮しながら、手をたずさえて社会に感動を与え続けます。
- ・現在と未来に生きる一人一人の人生を豊かにします。
- ・<都市大阪のコア>として、持続可能な社会の実現に寄与するミュージアムとなり、先人たちから受け継いだ文化都市・大阪の輝きを、未来へとつないでいきます。

活動方針

- ・先人たちが蓄積した“大阪のたから”であるコレクションを軸に活動します。
- ・新鮮な視点に立った、たゆまぬ調査研究を通じてこれまでになかった価値を生み出し、活用します。
- ・来館者が心を揺らし感動できる体験ができ、常に新しい学びや気づきのきっかけが掴めるよう工夫を重ねます。
- ・いつ訪れても心地よく繰り返し訪れたいくなる場をめざして、さまざまな人びとと対話・協働し、引力をみがぎ、新たな交流を生み出します。
- ・時代とともに移り変わる社会に柔軟に対応しつつ、多様な価値観や表現の自由を尊重し、直面する諸課題にも果敢に取り組めます。



PR運営：株式会社大阪中之島ミュージアム
(コンセッション方式)

地方独立行政法人

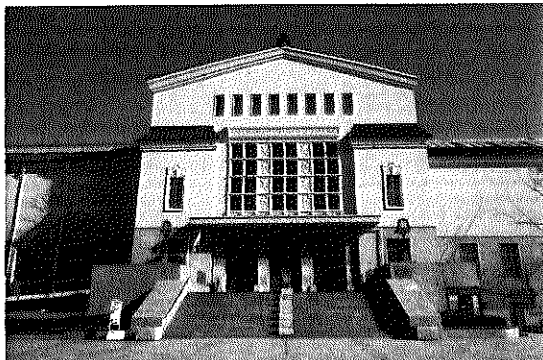
大阪市博物館機構

Administrative Agency for Osaka City Museums

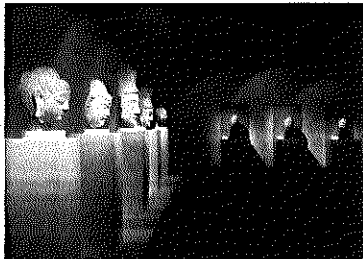
〒540-0008 大阪市中央区大手前 4-1-32 大阪歴史博物館内
電話：06-6940-4330（代表） FAX：06-6940-0551
HP：https://ocm.osaka



大阪市立美術館



1936年に開館した歴史と伝統のある美術館です。関西経済人によるコレクションなどの寄贈・購入によって集まった日本、中国の絵画・彫刻・工芸など8,500件をこえる館蔵品、寺社などから寄託された作品を随時展示しています。



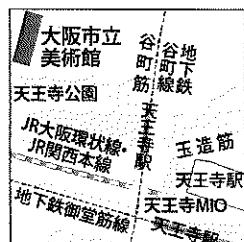
中国彫刻展示風景



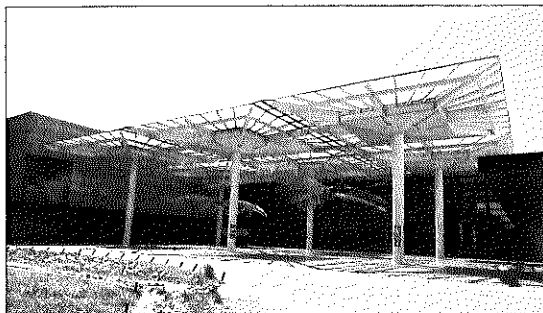
重要文化財 潮干狩図 葛飾北斎筆

所在地 〒543-0063
 大阪市天王寺区茶臼山町1-82
 (天王寺公園内)
 電話 06-6771-4874
 F A X 06-6771-4856
 開館時間 9:30～17:00
 (入館は閉館の30分前まで)
 休館日 月曜日(祝日・休日の場合はその翌平日)、
 展示替期間、年末年始
 観覧料 コレクション展:一般300円、高校生・
 大学生200円 ※特別展は別料金
 H P <https://www.osaka-art-museum.jp/>

アクセス JR「天王寺」
 中央口改札、地下鉄「天王寺」15号・16号出口、
 近鉄「大阪阿部野橋」西改札、
 阪堺電軌上町線「天王寺駅前」それぞれより
 北西へ約400m



大阪市立自然史博物館



「身近な自然」「地球と生命の歴史」「生命の進化」「生き物のくらし」をテーマとする自然史系の博物館です。身近な生物の誕生や進化を体感しながら、自然の成り立ちとこれからの自然との関わり方を学ぶことができます。自然観察会など館内外のイベントメニューも充実しています。



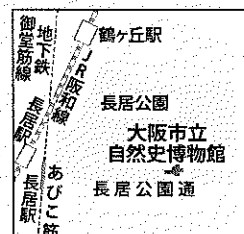
第2展示室「地球と生命の歴史」



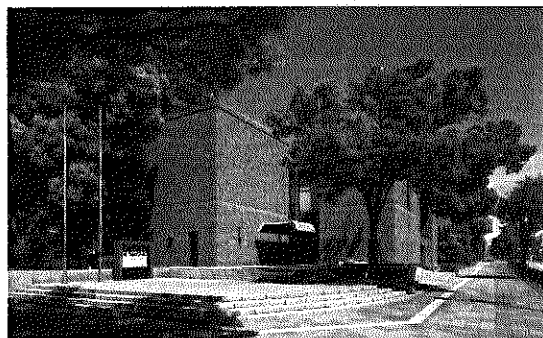
はくぶつかんこどもまつり

所在地 〒546-0034
 大阪市東住吉区长居公園1-23
 電話 06-6697-6221
 F A X 06-6697-6225
 開館時間 9:30～17:00 (11～2月は16:30
 まで。入館は閉館の30分前まで)
 休館日 月曜日(祝日・休日の場合はその翌平日)、
 年末年始
 観覧料 常設展:大人300円、高校生・大学生
 200円 ※特別展は別料金
 H P <http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>

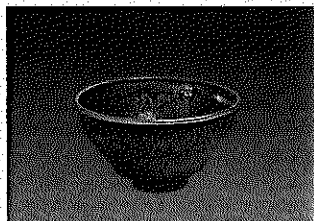
アクセス 地下鉄「長居」3号出口より東へ約800m、
 JR「長居」東出口より東へ約1km



大阪市立東洋陶磁美術館



世界的に有名な東洋陶磁のコレクションである「安宅コレクション」961件が住友グループから寄贈されたことによって1982年に設立されました。国宝2件と重要文化財13件を含む5691件の館蔵品は質、量ともに世界第一級を誇っています。



国宝 油滴天目茶碗



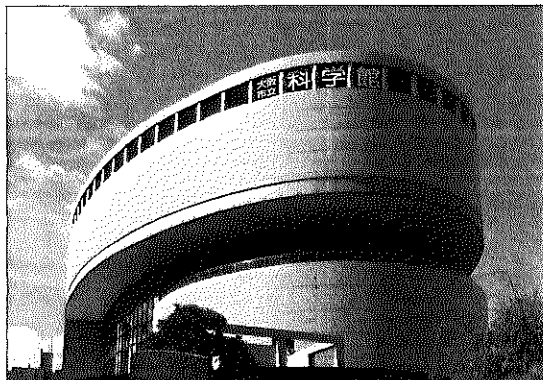
重要文化財 青花蓮池魚藻文壺
 いずれも住友グループ寄贈/安宅コレクション

所在地 〒530-0005
 大阪市北区中之島1-1-26(中央公会堂東側)
 電話 06-6223-0055
 F A X 06-6223-0057
 開館時間 9:30～17:00
 (入館は閉館の30分前まで)
 休館日 月曜日(祝日・休日の場合はその翌平日)、
 展示替期間、年末年始
 観覧料 展覧会ごとに定める
 H P <https://www.moco.or.jp/>

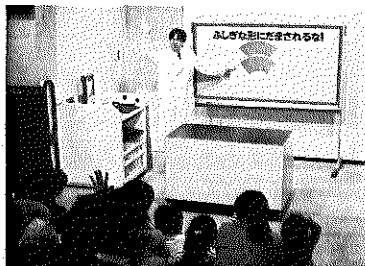
アクセス 地下鉄・京阪電車「淀屋橋」1号出口、
 「北浜」26号出口それぞれより約400m、
 京阪電車「なにわ橋」すぐ



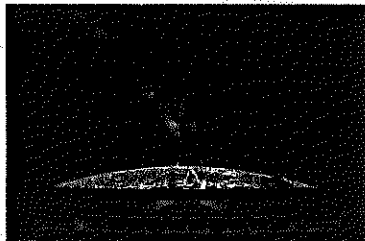
大阪市立科学館



東洋初のプラネタリウムを持つ市立電気科学館として、1937年に開館。中之島の現在地に移って30年余り、プラネタリウム、サイエンスショー、宇宙・化学・物理・エネルギーなどに関する展示と、多彩な楽しみにあふれています。



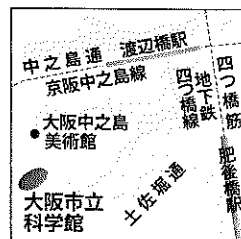
サイエンスショー



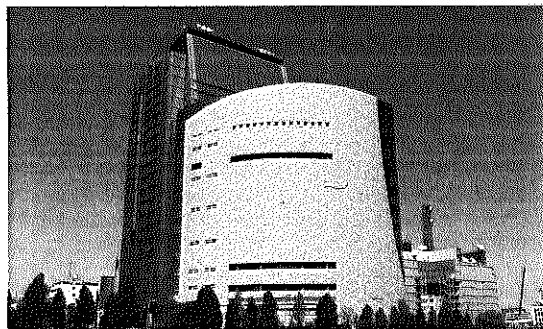
宇宙を体験できるプラネタリウム

所在地 〒530-0005
 大阪市北区中之島4-2-1
 電話 06-6444-5656 F A X 06-6444-5657
 開館時間 9:30～17:00
 (展示場の発券・入場は16:30まで)
 ※プラネタリウム最終投影は16:00から
 休館日 月曜日(祝日・休日の場合はその翌平日)、
 年末年始、メンテナンス休館あり
 観覧料 展示場:大人400円、高校生・大学生300円
 プラネタリウム:大人600円、高校生・
 大学生450円、3歳以上中学生以下300円
 H P <https://www.sci-museum.jp/>

アクセス 地下鉄「肥後橋」3号出口より西へ約500m、京阪中之島線「渡辺橋」2号出口より西へ約400m



大阪歴史博物館



古代の宮殿である難波宮の遺跡上に建つ高層の博物館。常設展示は「都市おおさか」の歴史と文化を、古代から近現代にいたるまで模型や原寸復元、映像、実物資料などで紹介しています。10階の展示場からは難波宮跡や大阪城が一望できます。



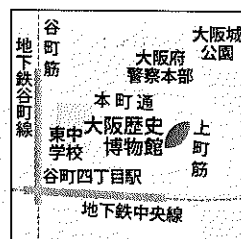
常設展示 10階古代フロア



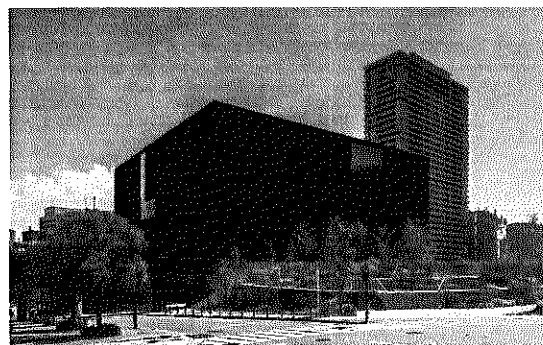
常設展示 9階中世・近世フロア

所在地 〒540-0008
 大阪市中央区大手前4-1-32
 電話 06-6946-5728
 F A X 06-6946-2662
 開館時間 9:30～17:00
 ※特別展開催中の金曜日は20:00まで
 (入館は閉館の30分前まで)
 休館日 火曜日(祝日・休日の場合はその翌平日)、
 年末年始
 観覧料 常設展示:大人600円、高校生・大学生400円
 ※特別展は別料金
 H P <http://www.mus-his.city.osaka.jp/>

アクセス 地下鉄「谷町四丁目」2号・9号出口



大阪中之島美術館



2022年2月大阪の中心、中之島に開館。19世紀後半から今日に至る日本と海外の代表的な美術とデザインの作品を中心に、地元大阪ゆかりの作家もふくめ約6,000点収蔵。今後もさらなる充実をめざしています。



小出橋重《街景》1925年



アメデオ・モディリアーニ
 《髪をほどいた横たわる裸婦》1917年

所在地 〒530-0005
 大阪市北区中之島4-3-1
 電話 06-6479-0550
 F A X 06-6479-0556
 開館時間 10:00～17:00
 (入館は閉館の30分前まで)
 休館日 月曜日(祝日・休日の場合はその翌平日)、
 年末年始
 観覧料 展覧会により異なります。詳しくは各展覧会ページをご確認ください。
 H P <https://nakka-art.jp>

アクセス 京阪電車「渡辺橋」2号出口より南西へ徒歩約5分、地下鉄「肥後橋」4号出口より西へ徒歩約10分

